

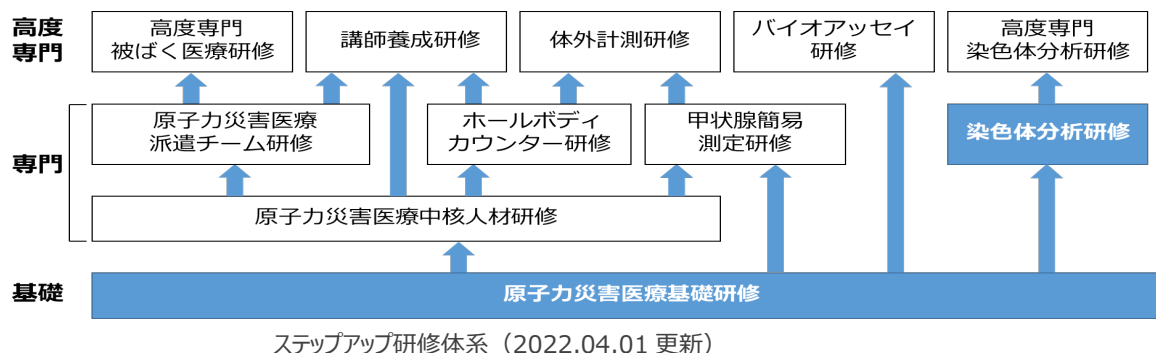
|| 染色体分析研修開催のご案内

染色体分析研修とは

原子力災害発生時に原子力災害拠点病院等の支援を行う高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センター等において、原子力災害時に必要な染色体による線量評価を行えるように、専門的な知識及び技能を有する人材の育成を目的として実施いたします。対象者は染色体分析の専門技術者です。

染色体分析研修の位置づけ

染色体分析研修は「基礎」から「専門」へステップアップする原子力災害医療に関する研修の一つとなります。



染色体分析研修の内容

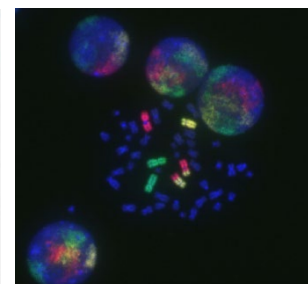
講義 1 放射線事故災害と被ばく医療 (40分)

講義 2 染色体分析による被ばく線量評価 (40分)

演習 画像診断練習として二動原体の判定 (50分)



二動原体分析



FISH 転座分析

染色体分析研修開催日

第1回 令和5年6月30日(金) 13:30~16:15

第2回 令和5年11月24日(金) 13:30~16:15

※ウェビナー開催

染色体分析研修を受講するには

染色体分析研修を受講するには原子力災害医療基礎研修を受講修了する必要があります。未修了の方は原子力災害医療基礎研修を先に受講してください（以下をご参照ください）。修了済みの方は被ばく医療研修ポータルサイトより染色体分析研修にお申し込みください。

被ばく医療研修ポータルサイト：<https://retms.nirs.qst.go.jp>



原子力災害医療基礎研修とは

原子力災害医療に係る基礎知識を習得する研修で、ウェビナー開催されることが多いです。

「原子力防災体制」、「放射線の基礎」、「放射線の影響」、「放射線防護」、「汚染検査・除染」、「安定ヨウ素剤」、「避難退域時検査」、「避難と屋内退避の支援」について理解することを目標としており、1コマ30分の講義を8コマ受けていただくことにより修了することができます。

原子力災害医療基礎研修の受講方法

受講可能な研修をご案内しますので、下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先

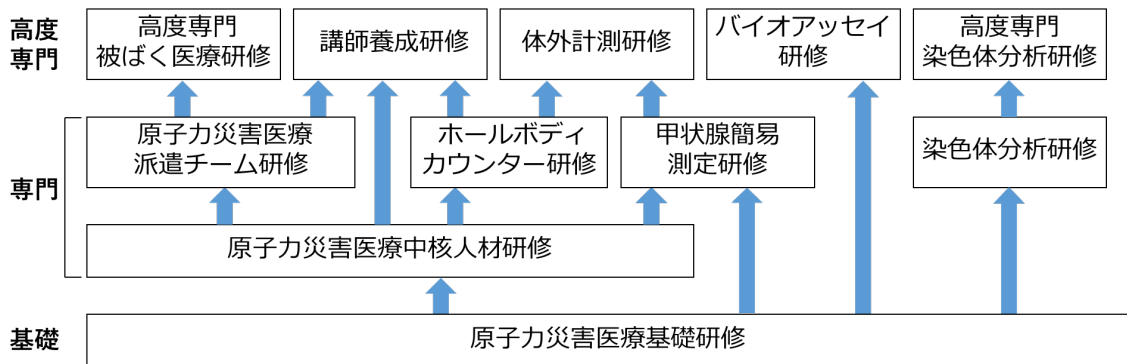
量子科学技術研究開発機構（量研 原子力防災推進部 研修担当）E-mail hibaku-training@qst.go.jp Tel 043 (379) 7808

※電話受付 9:00~17:00（土日祝日は休み）

染色体分析研修 募集要項

令和5年度 原子力災害対策事業費補助金（原子力災害等医療実効性確保事業）の一環として量子科学技術研究開発機構（以下「量研」という。）が年2回開催する研修の御案内です。本研修は、リアルタイムオンライン会議システムを使って開催します。

本研修は「基礎」から「専門」へステップアップする原子力災害医療に関する研修の一つとなります。



ステップアップ研修体系（2022.04.01更新）

1. 目的

原子力災害発生時に原子力災害拠点病院等の支援を行う高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センター等において、原子力災害時に必要な染色体による線量評価を行えるように、専門的な知識及び技能を有する人材の育成を目的として実施いたします。

2. 対象者・募集人数

高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センター等の染色体分析の専門技術者のうち原子力災害医療基礎研修*を受講修了している方。

最大20名程度。

※ 原子力災害医療基礎研修は、[令和3年度～令和5年度に開催した原子力災害医療基礎研修](#)または[過去研修リスト\(20230220\) \[Excelファイル/50KB\]](#)の中の基礎研修を指します。

原子力災害医療基礎研修を修了していない方は、受講可能な研修をご案内しますので、「9. 連絡先」までお問い合わせください。

3. 開催日時

- 第1回 令和5年6月30日(金) 13:30~16:15 (接続テスト 12:30~13:15)
第2回 令和5年11月24日(金) 13:30~16:15 (接続テスト 12:30~13:15)

4. 開催形式

WEB研修。

5. 研修内容

プログラム参照。

6. 受講料

無料。

7. 申込要領

申込期間

- 第1回 令和5年5月8日(月)~令和5年6月16日(金)
第2回 令和5年5月8日(月)~令和5年11月10日(金)

申込はポータルサイトよりお願いいたします。(「[入力操作の手引き](#)」参照)

※ 新規アカウント登録(個人情報入力)時に「原子力災害医療に関する研修受講履歴」を忘れずにご入力ください。

ポータルサイト：<https://retms.nirs.qst.go.jp/>



8. 受講決定通知

研修開始までに所属長及び本人宛の結果通知をメールで送付します。

受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は、研修の取りやめ、受講決定取り消し、受講辞退受付の場合があります。

9. 連絡先

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 放射線医学研究所
原子力防災推進部 人材育成・研修課 (量研 原子力防災推進部 研修担当)

Tel: 043 (379) 7808 E-mail: hibaku-training@qst.go.jp

染色体分析研修 プログラム

時間		講義名
13:30-13:40	0:10	開講式
13:40-14:20	0:40	講義 1 放射線事故災害と被ばく医療
14:20-14:25	0:05	出席確認
14:25-15:05	0:40	講義 2 染色体分析による被ばく線量評価
15:05-15:15	0:10	休憩・出席確認
15:15-16:05	0:50	演習 画像診断練習として二動原体の判定
16:05-16:10	0:05	出席確認
16:10-16:15	0:05	閉講式

※講義時間等に変更となる場合があります。オンライン接続テストは 13:00～13:25 です。

個人情報の取り扱いについて

申込に際して御記入いただきました氏名、住所等の個人情報は、当機構の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

※被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーも御参照ください。